

令和7年フェロモントラップによるコナガ誘殺消長

農業農村支援センター、試験場で実施したフェロモントラップによる誘殺消長調査の結果です。

(農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。)

【コメント】

- ・塩尻市では、平年と比べ遅い、4月第4半旬に初誘殺され、4月の誘殺頭数は平年と比べ少なかった。
- ・小諸市では、調査開始の3月第1半旬から誘殺され、4月第4半旬から誘殺頭数が増加し、平年値の4倍から6倍の誘殺頭数で推移している。
- ・上田市菅平高原では、平年と比べやや早い、4月第4半旬に初誘殺され、4月の誘殺頭数は平年と比べやや多かった。
- ・原村では、調査開始の5月第1半旬の誘殺頭数は、平年の約5倍の誘殺頭数であった。
- ・朝日村では、調査開始の4月第1半旬から誘殺され、5月第1半旬、第2半旬は誘殺頭数が多く、平年値の2倍、6倍の誘殺頭数であった。
- ・長野市上ヶ屋では、平年と比べやや早い、4月第3半旬から誘殺され、4月の誘殺頭数は平年と比べ多かった。



